



競技ルール

本大会競技ルールは、大会 2 週間前までをめぐり、詳細部分が追加修正される可能性があります
初のオンラインでの KWC 開催となりますので、何卒ご理解頂けますようお願いいたします

----- 【開催方法全般】 -----

▼配信方法

競技を ZOOM 内（参加者に個別に案内するリンクから入室して頂きます）で行い、その様子を YouTube（GLOKEN 公式チャンネル）にてライブ配信するという方法で、オンライン上にて開催します。

インターネットアクセス環境があれば世界中どこからでも参加、視聴できます

▼公式トリック

けん玉ワールドカップ 2020 オンライン公式トリック紹介ページ(リンク)に掲載しているレベル 1~10 の各 10 個（=計 100 個）、ならびにレベル 0.5 の 20 個を KWC2020 公式トリックとして使用し、競技を実施します。

▼参加資格

けん玉愛好者であればだれでも

※オンライン参加環境があること、競技ルールを理解していることを前提とします

※小学生以下の参加者は、安全管理、ルール説明の補助のため、保護者様の付き添いをお願いいたします。保護者様もご参加しながらの付き添いでも勿論構いません。

※ロボットの参加も可（製作、運用時の安全対策は各自の責任でお願いいたします）

▼エントリー受付

KWC2020 では、以下 2 部門でエントリー受付を行います。

部門によって、使用できるトリックが異なります。

- ① 一般部門（トリックレベル 1~10 から使用トリックを選択）
- ② 初級部門（トリックレベル 0.5、1、2、から使用トリックを選択）

※表彰については、部門の別にかかわらず合計得点で対象者を決定いたします。



▼参加申込み（エントリー）と当日までの流れ

- ・エントリーページからお申込みをお願いします

※エントリー時には、郵送物が届くお名前と、選手登録名の2種類をご記入頂きます。

※登録名は半角英数字とし、オンライン上に表示されることを前提とし、ご記入ください。

↓

↓

- ・ご入金確認後エントリー完了となり、メールにて競技のご案内をお送りします。

↓

↓

- ・大会までに参加用 ZOOM リンクと開始予定時刻等をメールにてご連絡いたします。

↓

↓

- ・開始までに挑戦トリックを選択し、予選シートをご準備ください。

----- 【 予 選 (大会 1 日目) 】 -----

▼セルフジャッジ、自己申告制

予選はセルフジャッジ方式にて実施いたします。

記録や採点についてはご自身で行って頂き、自己申告にて得点を申請して頂きます。

- ・運営者から指定された ZOOM リンクへ指定時間までに入室してください。
- ・予選開始時間になったら、セルフジャッジにて予選を実施します。
- ・トリック成功失敗の判断、シートへの点数記載はご自身でお願いいたします。
- ・予選終了後、専用の集計フォームに得点を入力し、得点を申請して頂きます。

※締切りまでにフォームへの回答が無い場合「記録なし」となりますのでご注意ください

※予選後、ご自身の予選シートはそのまま記念として保管ください

※通信環境等の都合で、ZOOM への参加ができなかった場合も、ご自身で予選を実施し、得点を申請して頂ければ集計ならびに各種表彰対象として扱います。

▼予選競技

- ・3分間で最大5つのトリックに挑戦し、これを2回行います。
(例年のバックアップトリックの設定はありません)
- ・各回、ご自身で設定した5つのトリックの中で、挑戦する順序は自由とします。
- ・2回目は、1回目を選択した5つのトリックとは異なるトリックに挑戦となります
- ・各回、成功したトリックのレベルに応じた点数を獲得できます。



・最大得点

一般部門：各回 50 点、2 回合計で 100 点が最大得点となります。

初級部門：各回 10 点、2 回合計で 20 点が最大得点となります。

・各回、使えるけん玉は 1 つのみとします (2 回目のチャレンジでは、1 回目と異なるけん玉を使用することができます。各回のチャレンジ途中で変更することは不可とします)。

▼予選グループ分けについて

予選は 2020 年 8 月 22 日 (土) 9 時~17 時で実施予定としています。

予選グループ分け結果は専用 ZOOM リンクと共に別途ご連絡いたします。

※総参加者数、海外参加者の時差、参加部門、過去の実績等を考慮し、運営者にてグループ分けを行います。応募者の状況に応じて調整しますので、どの時間帯でもご参加できるよう、スケジュールのご調整をお願いいたします。

※実施 1 週間前までにはグループ分け結果を告知いたします。

※初級部門エントリー者は 12~14 時台になる見込みです

※進行上、予定からずれることも起こりえますので、ゆとりを持って臨んで頂けますようお願いいたします。

▼注意点とお願い

ZOOM に表示された各参加者の名前がオンラインにて配信されます。

配信画面に映っても問題ないよう、表示名は、ゼッケン番号+登録名 (ニックネーム可) として頂きますよう、お願いいたします。

※臨場感の創出、応援できる環境づくり、セルフジャッジでの不正防止の観点から、各予選 ZOOM には観覧席の設置・販売も行います。

----- 【決勝進出者について】 -----

1. シード枠：最大 8 名 (KWC 優勝者 6 名、直近 NAKO 海外選手最高位、練習大会優勝者)

2. 当日予選通過者枠：25 名 (シード選手を除く当日予選の得点上位 25 名)

3. 特別枠 (ワイルドカード)：最大 8 名

上記 1~3 により、合計 41 名が決勝に進出します。

※シード選手も出走順等を決めるために予選には参加します。

※予選得点が同点の場合は、決勝と同じ採点方法にて算出し、順位を決定します。

※決勝採点方式でも同点の場合には、順位をタイとします。

※シード選手、特別枠が最大人数に満たない場合は、当日予選通過者枠に振り替えます。



----- 【特別枠（ワイルドカード）の選考について】 -----

▼国と地域枠：3名

決勝進出者を輩出できなかった国・地域を対象に、各国・地域から1名ずつ選出し、成績上位の者から最大3名が特別枠として決勝に進出します。

▼大陸枠：2名

国別ワイルド枠を含めても決勝進出者を輩出できなかった大陸を対象に、各大陸から1名ずつ選出し、成績上位の者から最大2名が特別枠として決勝に進出します。

大陸は、以下とします。

欧州、アフリカ、アジア、北米、中南米カリブ海、オセアニア

▼ジェンダー枠：1名

男女別でカウントし、当日予選通過者の中で少数となった性別の選手数が通過者数の20%を上回らない場合、少数となった選手で決勝進出者以外の中から成績最上位者1名が特別枠として決勝に進出します。

（例）

- ・当日予選通過者が男性20名、女性5名の場合
→決勝進出者以外の女性の中から成績最上位者1名が特別枠として決勝に進出します。
- ・当日予選通過者が男性19名、女性6名の場合
→特別枠の付与はありません。その分を当日予選通過者枠に振り替えます。

▼年代別枠：2名

シード枠、国と地域枠、大陸枠、ジェンダー枠をすべて含めても決勝進出枠を確保できなかった各年代の最上位者を対象に、成績上位の者から2名が特別枠として決勝に進出します。

※年代別の分け方は、年代別表彰と同じとします。

※各特別枠に関する必要得点は以下とします。

- ・国と地域枠、ジェンダー枠：予選得点が40P以上必要とする
- ・大陸枠、年代別枠：予選得点は問わない



----- 【決 勝 （2 日 目） に つ い て】 -----

※予選参加者で決勝進出を目指す場合には、8月23日（日）も終日参加できるようにスケジュールの調整をお願いします（配信は8時～20時を予定）

▼競技概要

- ・ ZOOM を利用し、予選得点順に応じて1名ずつ実施します。
- ・ 使用トリックは、レベル1～10の中から選択します。
- ・ 競技方式は3分間でのフルマークラダー方式とします
- ・ 決勝競技は、以下2段階で実施します。

決勝 1st ステージ：10トリックフルマークラダー方式により、上位最大8名を選出

決勝 Final ステージ：無制限フルマークラダー方式により、最終順位を決定

※決勝各ステージでの出走順はそれぞれ、予選得点、1st ステージでの得点順とします。

※決勝各ステージの順位決定では、予選得点や、前ステージでの得点は加味しません。

▼フルマークラダー方式について

基本ルール

- ・ 参加者自身で選択したトリックに順番に挑戦し、フルマーク（全部成功）を目指します。
- ・ 参加者はあらかじめ挑戦するトリックと順番を選択し、指定時間までに申請します。
- ・ ラダーとは順番に挑戦する方式を意味し、順を変えたり、飛ばすことはできません。

救済措置

- ・ フルマークラダーへの挑戦中、指定トリックを飛ばすこと＝「スキップ」が1回のみ可能です

※スキップを使うと、トリックレベルに関わらず合計得点から200ポイント減点とします。

※1度の挑戦に1回限りとし、繰り越しはできません。

※スキップを使う場合は、カメラの前で意思表示をしてください（「スキップ」と叫ぶなど）

※スキップを使わずに最終トリックまで進み、時間切れとなった場合は自動的にスキップ適用とします（オートスキップ）

ギブアップ

- ・ 制限時間中にギブアップ宣言をした場合、そこで打ち切りとし、「記録なし」とします。

▼得点について

- ・ フルマークを達成した場合

⇒成功したトリックのレベルを二乗した数を得点とし、合計得点を算出します

（レベル10→100点、レベル9→81点、レベル8→64点、以下同様）



・スキップを使って達成した場合（オートスキップ含む）
⇒成功したトリックのレベルを二乗した数を得点とし、合計得点から 200 ポイントを引き、最終得点とします。

・フルマークが達成できなかった場合
⇒得点算出はせず、「ドボン」（＝記録なし、表彰対象外）とします

（例）選択したトリックレベルの順が、 $3 \Rightarrow 10 \Rightarrow 7 \Rightarrow 6 \Rightarrow 8 \Rightarrow 5 \Rightarrow 9 \Rightarrow 9 \Rightarrow 10 \Rightarrow 8$ とする

・例 1

$3 \Rightarrow 10 \Rightarrow 7 \Rightarrow 6 \Rightarrow 8 \Rightarrow 5 \Rightarrow 9 \Rightarrow 9 \Rightarrow 10 \Rightarrow 8$ と、10 トリック全て成功させた場合

得点は、

$9 + 100 + 49 + 36 + 64 + 25 + 81 + 81 + 100 + 64 = 609$ 点となる

・例 2

$3 \Rightarrow 10 \Rightarrow 7 \Rightarrow 6 \Rightarrow 8$ （スキップ） $\Rightarrow 5 \Rightarrow 9 \Rightarrow 9 \Rightarrow 10 \Rightarrow 8$ と、1 つスキップし、9 個成功させた場合

得点は、

$9 + 100 + 49 + 36 + 0$ （スキップ） $+ 25 + 81 + 81 + 100 + 64 - 200$ （減点） $= 345$ 点となる

・例 3

$3 \Rightarrow 10 \Rightarrow 7 \Rightarrow 6 \Rightarrow 8 \Rightarrow 5 \Rightarrow 9 \Rightarrow 9 \Rightarrow 10 \Rightarrow 8$ （成功できず、時間切れ）

と、スキップせず最後のトリックまで進んだが、時間切れとなった場合

得点は、

$9 + 100 + 49 + 36 + 64 + 25 + 81 + 81 + 100 + 0$ （成功できず） $- 200$ （オートスキップ、減点）
 $= 345$ 点となる

・例 4

$3 \Rightarrow 10 \Rightarrow 7 \Rightarrow 6 \Rightarrow 8$ （スキップ） $\Rightarrow 5 \Rightarrow 9 \Rightarrow 9 \Rightarrow 10$ （成功できず、時間切れ） $\Rightarrow 8$ （挑戦できず）

と、1 つスキップし、途中のトリックで時間切れとなった場合

得点算出はせず、「ドボン」となる

----- 【表彰について】 -----

▼決勝最終順位上位者：

賞金・賞品を後日お贈りいたします。（※賞金については後日発表）

▼年代別表彰：



予選参加者の中から下記年代別の成績優秀者にメールにて電子版賞状をお送りします。

初級部門、一般部門の括りなく、合計得点にて表彰対象者を決定します。

- ・ 6 歳以下の部
- ・ 7～9 歳の部
- ・ 10 歳台の部
- ・ 20 歳台の部（総合ならびに男女別）
- ・ 30 歳台の部（総合ならびに男女別）
- ・ 40 歳台の部（総合ならびに男女別）
- ・ 50 歳台の部（総合ならびに男女別）
- ・ 60 歳台の部（総合ならびに男女別）
- ・ 70 歳台の部（総合ならびに男女別）
- ・ 80 歳以上の部（総合ならびに男女別）

※年齢は 8 月 22 日時点での満年齢を使用します

※過去大会の結果を考慮し、20 歳台以降は、男女別での集計も実施します

※総合順位と男女別順位が同一の場合は、男女別表彰状の発行は行いません

（例）30 歳台総合 1 位＝男性部門 1 位の場合、男性部門の表彰は行わない

▼フルマーク賞：

予選で、選択した 10 個のトリックをすべて成功させた方にはメールにて電子版賞状をお送りします

▼「ケンミンけん玉力」ランキング発表

都道府県別の合計得点と人口から、「ケンミンけん玉力」を算出しランキング発表します。

（例）

長野県から参加者の総得点が 341 点（初級エントリー、一般エントリーの全参加者得点の合計）

長野県の人口 2,063（千人）

ケンミンけん玉力＝ $341 \div 2.063 = 165$ とします（小数点以下四捨五入）

※初級エントリー、一般エントリー別は問わず、全参加者の得点を合計します。

※人口は総務省統計局の人口推計（千人単位）を使用します。

※郵送物が届くことを前提としたエントリー登録時の住所を元に算出します。

※2 名以上の参加者がある全都道府県のランキングを発表いたします。

（ケンミンけん玉力という特性を出すため、1 名の場合は対象外とします）

※おおらかに捉え、楽しんでください。

▼最優秀けん玉ロボット賞

出場者にロボット選手が含まれる場合、合計得点に応じて優秀ロボットを表彰します。

※リモコン操作式、自律式の別は問いません。

※各トリック実施の前提状態までの補助は OK とします（けん玉を持つまでの補助は OK）。



----- 【使用けん玉について】 -----

- ・ご自身で使用けん玉のチェックをお願いします。
- ・使用けん玉のそれぞれの最大寸法は以下とします。
けんの高さ：170mm
皿胴の幅：75mm
玉の穴の直径：23.5mm（10円玉のサイズです）
- ・「玉」の穴は1つとします（糸穴を除く）。
- ・けん玉の皿は、3つとします。
- ・けん玉に取り外し可能なアタッチメント（付属物）の使用は認められません。
- ・けん玉への磁石及び磁性塗料の使用は禁止とします。
- ・使用けん玉のメンテナンスをしっかりとし、競技途中で糸が切れたり、使用不可の状態にならぬようご注意ください。競技途中でのけん玉の変更は認められません。

----- 【トリックに関する注意事項について】 -----

- ・技の途中の持ち替え、糸外しはもう片方の手を使わない限り、自由とします。使った場合は失敗となります。
- ・特に指定がない場合、回転数に制限はなしとします。
- ・特に指定がない場合、回転の方向に制限はなしとします。
- ・静止技については、静止状態のみで成功か失敗かを判断をする技はありませんので、各自のやりやすいタイミングで次の動作へ進むようにしてください。
- ・静止技の途中で、けんや玉が手や衣服に触れた場合には動作を中止し、新たにやり直してください。

----- 【 ZOOM について 】 -----

ZOOMとは、いつでも、どこでも、どんな端末からでも Web 会議を実現するクラウドサービスで、簡単に言えば、複数人での同時参加が可能な「ビデオ・Web 会議アプリケーション」です。

競技までにご案内する ZOOM リンクをクリックすることで、必要に応じて自動でダウンロードができます。もしくは公式サイトからダウンロードをお願いいたします。

https://zoom.us/download#client_4meeting



※スマホからでも、PC からでもご参加頂けます。

※PC の場合は、カメラとマイクが必要です（ノート型であれば内蔵されていることが多い）

※インターネット接続環境が必要です。通信料がかかりますので、スマホの場合は wifi 環境からのご参加を推奨します。

▼注意点とお願い

※ZOOM でのご自身の名前表示は、「選手番号＋登録名」へと変更をお願いいたします。